

分野別意見交換会報告書 【総務常任委員会】

開催日時： 令和5年(2023年)8月4日(金) 13時30分～15時00分

開催場所： 箕面市役所本館3階委員会室

団体名： 箕面市観光協会

出席者： (会長)小枝正幸、(副会長)松出末生、(事務局)前田直哉、小川亮、室井講昌

出席議員： 岡沢委員長、神田委員、中西委員、藤田委員、桃山委員

傍聴者数： 委員外議員6名

テーマ： 今後の箕面の観光施策について

(1)箕面観光戦略の概要説明について

番号	項目	内容
1	箕面観光戦略策定までの経緯	明治の森箕面国定公園の利用者が昭和50年の279万人をピークに半減している。
2		交通渋滞などの問題を解決し、箕面観光の復活に向けて持続可能な観光振興を官民一体で進める。
3		箕面観光戦略策定にあたり、全体会議、策定部会、分科会を設置し、幅広く意見を聴取した。
4	箕面観光戦略の目標	目標1：年間を通して楽しめる箕面の魅力を求め、多くの観光客を来訪させる。
5		目標2：観光客はまちを回遊し、食事や買い物をしながら、終日箕面観光を満喫する。
6		目標3：共に誘い合って来訪し、特に若い人や子どもたちの元気な声が響きわたる。
7		基本方針1：年間を通じた観光メニューとブランディング開発 観光資源の保全と持続可能な観光開発の推進を図る。
8		基本方針2：二次交通を活用した回遊ルートの整備・開発 観光資源とイベントを効果的に結び、回遊ルートを整備する。
9		基本方針3：インバウンドにも対応した事業の開発 インバウンド対応メニューを開発し、多言語化の充実を目指す。

(2)具体的な観光施策について

番号	項目	内容
1	観光戦略を計画的に推進する	数値目標を設定して5年間の進捗状況を把握、管理していく。
2	観光コンテンツ創出	年間を通じて観光資源の開発と、観光ニーズに合ったツーリズムの開発を行う。
3	二次交通を利用した回遊ルート整備	観光名所を二次交通で繋ぐことで、地域での滞在時間の拡大と交通渋滞の解消を図る。
4	箕面公園周辺のブランディング	地域のイメージ向上と地域の資源充実を相乗的に発信するため、箕面公園周辺のブランディング検討を行う。
5	観光受入れ体制の強化	インバウンド対策を行うとともに、観光遊休施設の活性化を図る。
6	情報プラットフォーム	箕面市の様々な観光関連情報を収集・蓄積・発信する情報プラットフォームの整備・構築を図る。

(3)市及び議会に求めることについて

番号	項目	内容
1	ドライブウェイの渋滞対策	府道であるため、渋滞対策には大阪府が万全の対応をする様に、市から府に申し出て欲しい。
2	資金面の支援	国の交付金やふるさと寄付金を積極的に活用して欲しい。